

# 建物ごと引っ越し?! ～「曳家」について～

## 府職の友 本庁ニュース

行 大阪府職労  
内線3746

皆さん、「曳家」という

のはご存知でしょうか。建築工事の一つの工法で、建物を解体せずに建築物を持ち上げて、そのまま水平移動させて、他の場所へ移す技術です。古い建築物をそのまま残しながら、新しい基礎を築造して地盤を強固したり、2階建て建築物を持ち上げて、3階建てにして1階に駐車場を設けることも可能なようです。さらに日当たりが悪いとか、風水的に方角が悪いといった場合にも活用できるようです。(そのような方はいないと思いますが...)

### 重文の弘前城も

偶然ですが3年程前、東北地方を観光中に青森県で弘前城の天守曳家という非常に珍しい場面に出会いました。それは堀の石垣の劣

化に伴い、その上に建つ重要文化財の天守も移動させて、大修繕が計画されてました。その時は天守曳家工事中の間に人力で城を曳くイベントが開催されてました。残念ながら、事前申し込みが必要で、飛び込みで見学に立ち寄った私は参加できませんでした。

### 大阪でも歴史ある曳家が

また、昨年の12月頃、堺市役所で南海電車の浜寺公園駅の曳家について、揭示物を見かける機会がありました。浜寺公園駅は、110年以上の歴史ある駅舎で、設計したのは中之島公会堂や東京駅を設計した建築家辰野金吾氏です。浜寺公園駅は彼が設計した初めて駅舎です(これは言いすぎかな)。こちらは曳家工事中に立ち寄る機会はありませんでしたが、新しい浜寺公園駅の顔として活用されるのが決定しています。今後、隣駅になる諏訪ノ森駅でも曳家

パン子島田の 近場編  
さすらい放湯記

392  
通算492

### 地湧の湯 蓬萊湯

八年前にリニューアルした際に温泉を掘削し、いい雰囲気温泉銭湯に生まれ変わった。細い路地に面した黒い板張りの建物は洗練され落ち着きのある佇まい。天然木の柱と床に漆喰を活かした内装には柔らかな照明が映え、床下には炭を敷き、浴室には天窓から陽を取り込む。消毒の必要もなく湧き出たままかけ流し

公式サイトです。 <https://houraiyu.jp/>

※温泉情報  
①入浴施設・〇六(六四一一)〇五六七②兵庫県尼崎市道意町二丁目二一  
③(阪神電鉄本線尼崎センタープール前駅から徒歩三分)④四百二十円  
④低張性・弱アルカリ性  
—高温泉・単純温泉、神経痛・筋肉痛など  
(島田祐輔)

を予定しているとのことでした。非常に珍しい機会ですので、ぜひ、ご興味があればご覧ください。

この様な形で歴史ある建造物が未来に残されるのは建築にかかわる者として嬉しいことです。

水曜日  
1-1 稼働  
自分の健康と家族のために  
定時に帰りますよ!